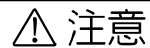


LED器具について

- LED部分に塗装・着色したり、改造して使用しないでください。
- この器具は湿度の高い場所や水中または雨のかかる場所では使用できません。
また灯具がぬれてしまった場合には、ただちにジャックから外し、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 灯具を、ちりやほこりの多い場所に保存しないでください。
- 灯具の支柱を曲げたり、無理な力を加えたりしないでください。
- 灯具のプラグを曲げたり、無理な力を加えたりしないでください。
- LEDを点灯するときは、灯具・電子トランスともに、必ず充分な空気の流れの中で冷却されるようにしてください。
- 灯具の取扱には充分注意して落下させないように気をつけてくださせない。
- 灯具・トランスとも、落下させること、湿度の高い場所におくこと、また酸やアルカリの溶液につけることなどは、電気回路の破損のおそれがあります。
- LEDの寿命は、周囲の環境に大きく左右されます。
点灯中・保管中の別なく、高温や高い湿度、強い衝撃などを避けるとより長くご使用になれます。
- 部品の高品質・高精度化はすすめておりますが、LEDの輝度・光色には、製造上避けられない多少のばらつきが残っておりまので、あらかじめ、ご了承ください。

保守とお手入れ



注意

必ずプラグをぬいてから行ってください。感電・やけどの原因になります。

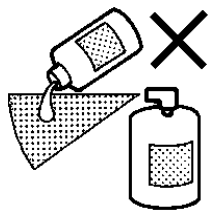
- 電源を投入してもLEDが点灯しない場合は次のことをご確認ください。
 - ・灯具本体がきちんと専用コンセント(LEDジャック)に挿入されているか？
 - ・電子トランスの分岐ボックスと灯具本体の間のコネクターはきちんと接続されているか？
 - ・電子トランスのACプラグはきちんとAC電源コンセントに差し込まれているか？



愛情点検

お願い

- ◇器具のお手入れの際に、アルコールやガソリン・シンナー・ベンジン等揮発物で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。
- 汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたら、柔らかな布で仕上げてください。
- ◇ぬれた手で器具に触らないでください。感電の原因となります。
- ◇器具のお手入れの際に、器具のすきまに金属類（針金・ピン等）を差し込まないでください。器具の破損・不点灯の原因となります。



お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでも見られる所に、大切に保管してください。



アフターサービスのお問い合わせ



yamagiwa

商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買い上げいただきました販売所・工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは、「部品名称」のイラストをご参照ください。

お客様相談窓口

ナビダイヤル
(全国共通番号)



0570-550-575

受付時間（土日祝を除く）9：00～17：00

通話料はお客様のご負担となります
PHSからは接続できません

<http://www.yamagiwa.co.jp/>

取扱説明書

LED JACK SPOT



yamagiwa

このたびは、ヤマギワの照明器具をお買い上げくださしまして誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくごらんのうえ、正しくご使用ください。
小さいお子さまが使用する場合は、大人の方が読んで説明してあげてください。
お読みになりましたら、この説明書は大切に保管ください。

目次

- 1 ページ：照明器具ご使用についての安全上のご注意
- 2 ページ：定格表， 部品名称と取付・調整方法
- 3 ページ：オプション， LED器具について
- 4 ページ：保守とお手入れ， アフターサービスのお問い合わせ

照明器具ご使用についての安全上のご注意



警告

	感電のおそれがあります ◇専用電子トランスの抜き挿しや、器具のお手入れの際には、必ず電源を切ってください。	
	感電・火災のおそれがあります ◇異常時（煙が出たり、変な臭いがする時）には、速やかに電源を切ってお買い上げの販売店にご相談ください。 ◇ぬれた手で専用電子トランスやトランスからの電線・ACプラグに触れないでください。	
	感電・火災のおそれがあります ◇器具及び部品の改造をしないでください。 ◇器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。	
	火災のおそれがあります ◇指定の専用電子トランス以外を使用しないでください。 ◇専用電子トランスは断熱材・防音材でおおわないでください。	



注意

- ◇器具の保守・お手入れ等で、無理に器具を、回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具の落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。
 - ・器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落、コードの痛みがないかお調べください。
 - ・プラグやコンセント回りのゴミやほこりは、乾いたやわらかい布で、よくふいて取り除いてください。
- ◇器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。
感電や火災の原因となることがあります。
- ◇器具の近くに温度の高くなるストーブや、発熱体を置かないようにしてください。
器具の変形や火災の原因となることがあります。
- ◇ぬれた手で専用電子トランスやトランスからの電線・ACプラグに触れないでください。
感電の原因となります。
- ◇器具に表示された定格電圧以外の電圧で、使用しないでください。
定格電圧を超えた電圧でご使用になりますと火災・器具破損の原因となります。
- ◇この器具は屋内使用器具ですが、風呂場等の湿気や水気多い場所では使用出来ません。
屋外では使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
- ◇専用電子トランスをAC電源コンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに必ずACプラグ部分を持って抜いてください。
器具破損・火災の原因となることがあります。



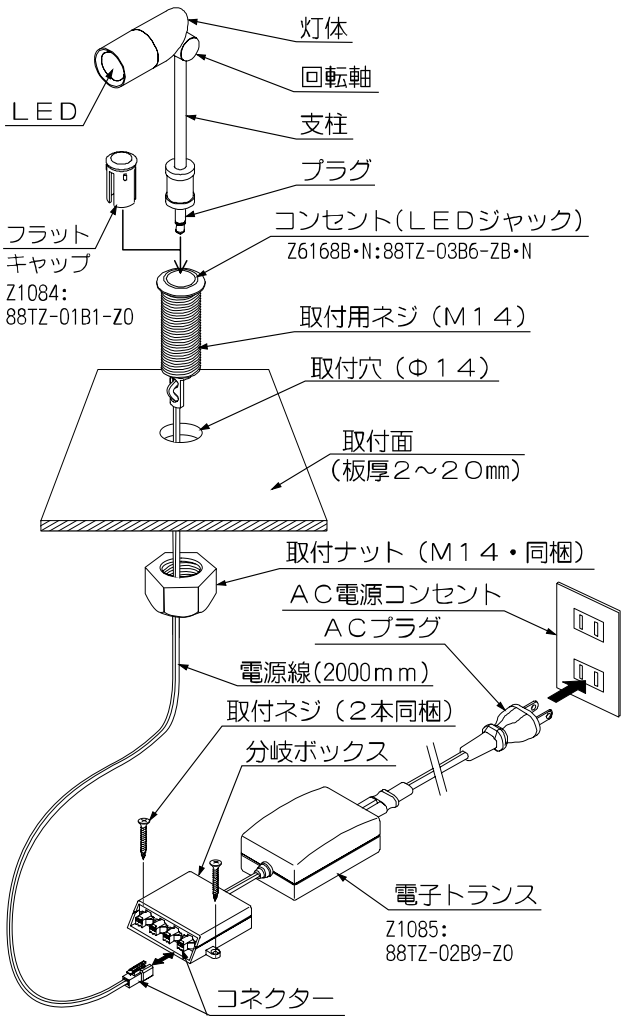
定格表

カタログ番号・型番	ランプ	色種	入力電圧・電流	質量	器具寸法（mm）
T 1 1 0 7 B・N 97TV-03B3-1B・N	高出力 白色タイプ LED×1	B:黒色 N:クリア アルマイト	DC3.6V 0.35A (専用電源)	0.02Kg (灯具のみ)	A:35 B:160 C:180 D:29
T 1 1 0 8 B・N 97TV-04B0-1B・N	LED×1				A:35 B:42 C:62 D:29
T 1 1 0 5 B・N 97TV-01B9-1B・N	高出力 電球色タイプ LED×1				A:35 B:160 C:180 D:29
T 1 1 0 6 B・N 97TV-02B6-1B・N	LED×1				A:35 B:42 C:62 D:29

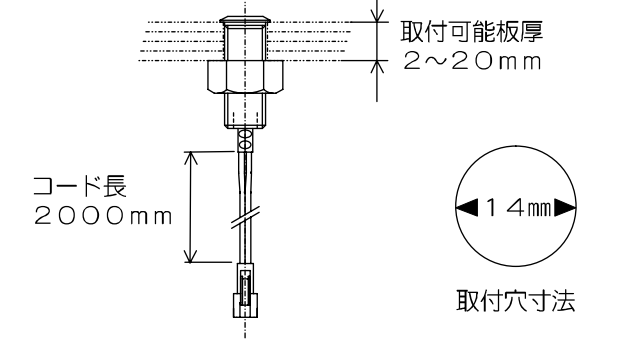
本品の規格および外観は改良のために予告無しに変更することがありますので、ご了承ください。

部品名称と取付・調整方法

◇各部のなまえ（図は器具を省略抽象化したものです）



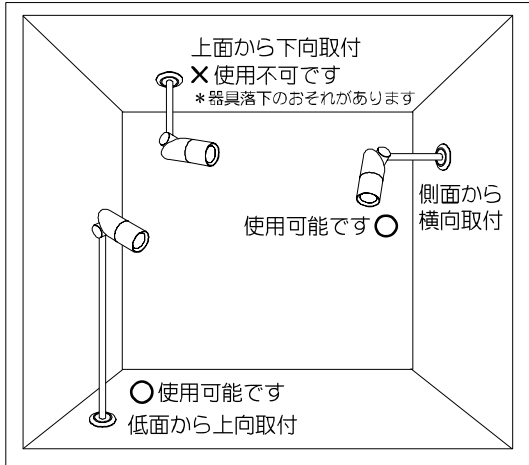
■コンセント取付寸法



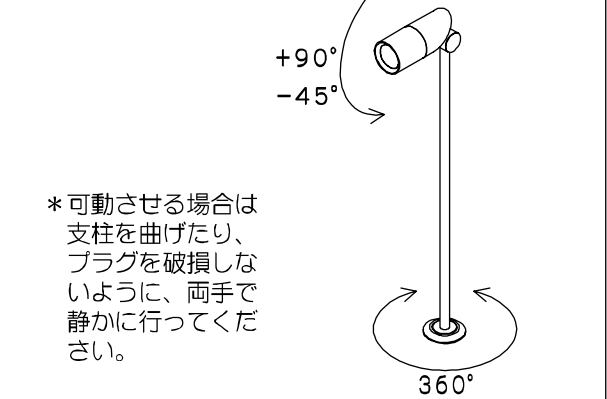
◇取付方法とご使用上の注意

■灯具取付可能方向

- この器具は「ショーケース専用器具」です。
器具に手が触れられる開放された所への取付はできません。



■灯具可動範囲



■取付箇所の設定

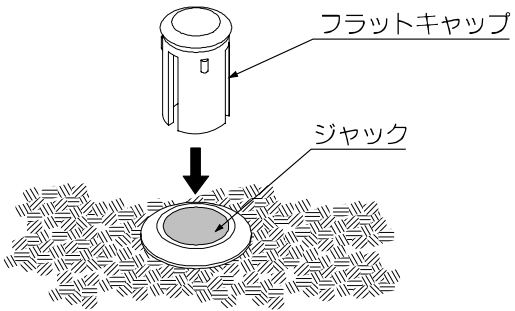
⚠ 注意 電源を切った状態で作業すること。

- *この器具は、ショーケース内専用器具です。
- *コンセントの取付箇所は、板厚2～20mmの場所を設定してください。
- *取付穴の径はφ14です。
- *コンセントは同梱の取付ナット(M14)を締めて固定します。
- *コンセントから専用トランスまでの電源線は、束ねたり、折り曲げたり、ステーブル等で打ち付けたりしないでください。
- *全ての作業が終了してから、専用電子トランスのACプラグをAC電源コンセントに差し込んでください。

オプション

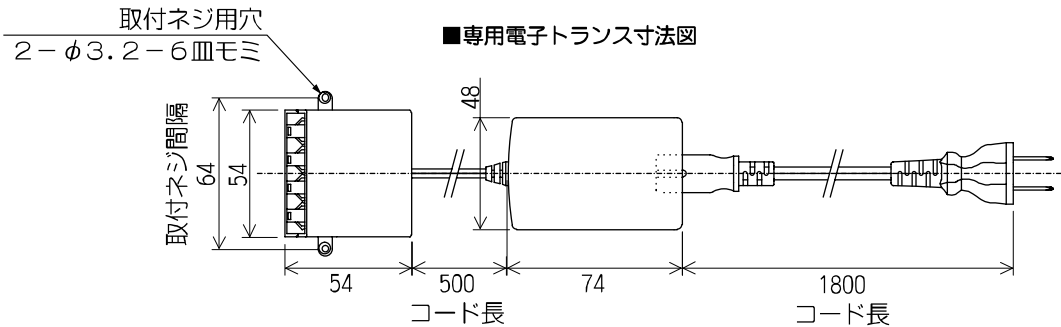
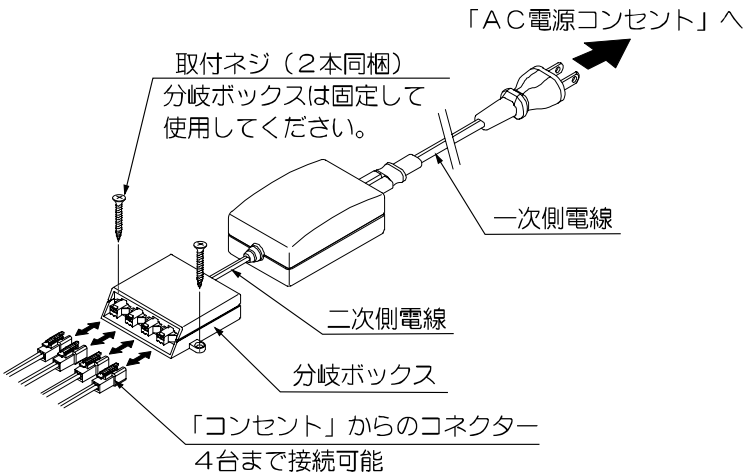
Z 1 0 8 4 : 88TZ-01B1-Z0
フラットキャップ

灯具本体を差し込まないジャックには、フラットキャップを差し込んでおくようしてください。
ジャック内部にゴミやほこりが侵入しますと、不点灯・器具破損の原因になります。



Z 1 0 8 5 : 88TZ-02B9-Z0
専用電子トランス

一次側、二次側とも電源線は、束ねたり、折り曲げたり、ステーブル等で打ち付けたりしないでください。
全ての作業が終了してから、専用電子トランスのACプラグをAC電源コンセントに差し込んでください。
不備がありますと、不点灯・器具破損の原因になります。



Z 6 1 6 8 B・N : 88TZ-03B6-ZB・N
コンセント（LEDジャック）

コンセントを取付可能なのは、屋内のショーケース内など、容易に人が触れない場所に限られます。
取付可能板厚は、2～20mmの範囲です。
取付穴の径は、φ14で開口してください。
コンセントの取付は同梱の取付ナット（M14）を締めて固定します。
コンセントから専用トランスまでの付属コードは、束ねたり、折り曲げたり、ステーブル等で打ち付けたりしないでください。
（コード長＝2000mm）
付属コード先端のコネクターを専用電源の分岐ボックスのコネクターに接続します。
全ての作業が終了してから、専用電子トランスのACプラグをAC電源コンセントに差し込んでください。
不備がありますと、不点灯・器具破損の原因になります。

